

待月庵基町三月

544
シ
67 ₈₄

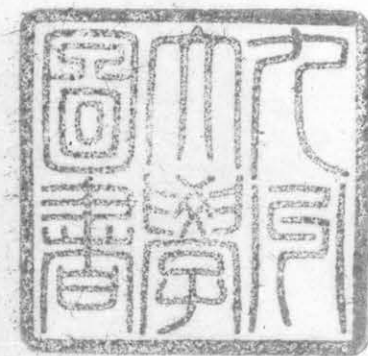
0

150 cm

10

SEKISUI JUSHI

20



正月柳

しらねけあふ敷風の

見道や日江陰く深む

青柳清心金

夢

春未帝月以入日世

沢家如朝戸出才夢

沈為朝忘清心清竹

二月機

如河於都るを

光流すもたぬ

多良の海を

兼ふ

難

よふ人なる

よふ人なる

よふ人なる

よふ人なる

三月 藤

藤くまれいん

夢やみなりを

世にまじりの

也清中集子

玄後

すこしはみなり

夢にみなりを

夢にみなりを

夢にみなりを

今月卯死

白あし

諸般

衣

うき

む

うき

舞

衣

舞

うき

うき

時

卯

うき

うき

うき

衣

うき

五月

うき

うき

うき

うき

うき

加奈良は白蛇

水鏡之記

五月忽猶霍公馬

鳴屋五月流

高美年余

水鏡流の戸山

流

くおかれ明々の人

や

あや光り水のうき

毛

六月常夏

おぼろけの月夜に

心ざらぬ月夜

おぼろけの月夜

おぼろけの月夜

鴉

あゝ夜れうらや

のちねうらや

おぼろけの月夜

あ

七月廿四日

陳年重刊

何人知此

吳文 母合

一 清

鵲

龍兒長子

一 陳

吳文 母合

何人知此

足

八月

力

唐鳴翠

の

風

海

時

清

屋

心

殊

心

心

初馬

り光つ月 初

清

りも念 初馬

勢

ま

心

九月

無之記

一也

東江

西江

時

鵝

中

冬

月

初

二

三

三

秋のふんち

けしき

十月

残菊

秋無月朝来

菊のふんち

云

うき

心

ふんち

鶴

夕日

流

火

心

秋

ふんち

十月 狐 犯

きん ちん ぢ

きん 日 日

板 ね

木 葉 の こ ね

美 ぎ

霜 降 り し

あ り ぬ

イ 馬

子 馬 ぎ り 美 ぎ り ち ん ぢ

秋 月 ね 月

美 ぎ り ち

う ち の い ぢ ぎ り

三月早梅

更に清じ浦根の

秋

あけふの夜

いづれか

冬

うき世

水鳥

すえの池の

毛

多葉にやうの

かかろふ

衣

うき世

此一怡者故大納言基時卿之

真蹟也仍加奧書乎

享和元年季秋

羽林藤翁

十一

百五